

「好きなものは大事にしたい」～小原玲さん

2月7日、高崎市総合福祉センターたまごホールで推進員全体研修会が開催されました。推進員研修はちょっと硬くて勉強するもの、と思っていられした方は驚かれたかもしれません。たくさんのスライドや映像で優しく語る小原さんの世界にすっかり引き込まれてしまいました。

動物写真家の小原さんは20年にもわたる定点観測で記録し続けた写真・映像を見せながら、人間の行動の原動力について「相手に良かれと思ってすることは、結局は自分本位なので押しつけになりがち。温暖化防止についても人間が考えた行動の押し付けが多いのではないかな。自分が好きなものは誰でも大事にするから、まずは地球に触れ合うこと。触れ合って、きれいだな、安らぐな、楽しいなと思えたら、大事にしたいくなる。地球上で共生するということは、相手にとって何が必要なのかを考えること。



(動物写真家:小原 玲氏)右



それを実行していくことは、わたしたち一人一人の生き方の問題なのです」と、地球規模の問題と自分の生活とが結びついているということを語りました。温暖化対策だけではなく環境問題を自分のこととして捉えなければ、積極的な活動はうまれませんし、長続きしません。

今回の小原さん講演会は、「ぜひ小原さんと呼びたい」という推進員の希望から、自らが小原さんに講師をお願いし、当日までのやり取りをすべて推進員の手で進めました。そして、推進員が司会を務め、分析結果発表、地域部会の報告、講演会講師紹介を行い、「自分たちで作る研修会」となりました。今後の活動が楽しみです。

小原さんの写真の一部は、HPのトップページで見られますので、ぜひご覧下さい。推進員のページも新設されましたので、どんどん活用していきましょう。

★センターのHPをリニューアルしました★

やはり今のご時世、情報発信力ですね！ Webのつながりで何万人も動くんですから(^-^)

2月25日からセンターのホームページが**大きく**変わりましたので、ぜひアクセスしてみてください！
小原さんの写真が**とてもステキに**流れています。

そしてついに「**推進員のページ**」<http://www.gccca.jp/committee/>ができました！

今は代表者の方々の紹介と、これまでのニュースで紙面に登場して下さった皆さんが掲載されています。これからは、推進員**交流のページ**にしていきますので、情報交換や出前講座の紹介、講師紹介、さらには伝言板のように推進員が参加できるスタイルへと内容を充実させていきたいと考えています。HPIに関しての案や、希望、またWeb操作に強い方、地域のイベント情報など、いろいろな情報をお寄せください！ **まずはここへアクセス→URL:<http://www.gccca.jp/>**

または、「**群馬県地球温暖化防止推進センター**」で検索

4月の集いはお花見を予定♪(去年のリベンジ！)4月8日(火)(お天気次第で順延)

おこわ弁当でもたべながら、一緒にいかがですか？

詳細はリニューアルしたセンターHPやメルマガにてお知らせします♪



推進員さんの活動紹介(第6回)



このページでは、各地で活躍されている群馬県地球温暖化防止活動推進員さんの活動を紹介しています。今回は、行政の推進員さんを紹介します。

家庭でのエコライフを再チェック

—横山 裕光さん [前橋市環境部]

東日本大震災が発生してから3年が経過していますが、未だ被災者の生活支援やインフラの復旧は不十分であり、復旧事業の加速化が望まれるところです。

震災による福島第一原発の事故以降、原子力発電所の必要性や安全性などが議論されていますが、多くの方が電気の使えない生活に不自由さを感じ、節電への関心が高まったのではないのでしょうか。



けやきエコ博に出典。「ごみ分別つりゲーム」で子供たちがごみの仕分け人にチャレンジ。(ごみ減量課)

こうした節電への取り組みなど、各家庭におけるエコライフを推進するための一つに、前橋市では「まえばし環境家族」事業を行っています。

この事業は、家族で取り組むエコ活動を家族みんなで決めて、実践するというものです。エコ活動の内容は、節電・節水、ごみの減量など基本的な取り組みが多いですが、この基本行動をコツコツと実践していくことが大切です。

多くの人に「地球温暖化防止のためにはどのようなことが必要ですか？」と聞くと皆さん節電・節水、リサイクル、エコバッグなどすぐに答えていただけますが、「すべて実践していますか？」と聞くと「う〜ん。昔はやっていました。」という声を聞きます。私もそうですが、継続して実践していくとなると強い意志と家族の協力が欠かせません。

皆さんも時折、家族と一緒にエコライフチェックをしてみてもいいかなですか。



楽しみながらできるグリーンカーテンづくり

—牧野 成史さん [沼田市市民部]

沼田市では、エコの実プラン(沼田市地球温暖化対策実行計画)に基づき、市民のみなさんや事業所の方々による地球温暖化防止への取り組みが円滑に進むよう、支援を行っています。支援の内容は、グリーンカーテンづくりの推進、エコドライブ講習会・エコ料理教室の開催など様々に行っていますが、中でもグリーンカーテンづくりのためのゴーヤの苗や花の種の無料配布には毎年たくさんの市民の方にお集まりいただいております。関心の高さがうかがえます。



昨年、行ったゴーヤの苗等の配布の様子です。たくさんの市民の方にお集まりいただきました

私も環境課に配属となった一昨年から自宅にてグリーンカーテンづくりを行っています。苗を植えたり、種をまいたり、初めはやり慣れない中で大きく育たないものもありましたが、毎朝、水をやりながら、つるが伸びて、やがて葉が茂り、徐々にグリーンカーテンになっていく様子を確認するのは、家族みんなの毎日の楽しみになりました。

グリーンカーテンづくりは、地球温暖化防止の取り組みとすると小さなことですが、家族で楽しみながら手軽にできます。このグリーンカーテンづくりのように始めやすくみんなが楽しめるような取り組みを広めるとともに、こういった取り組みを契機にみなさんが地球温暖化防止について興味をもっていただけるように活動していきたいと思っています。

○環境GS認定制度について

知っている方もいると思いますが、環境GSという県独自の制度のご紹介です。ガソリンスタンドのことじゃないよ。



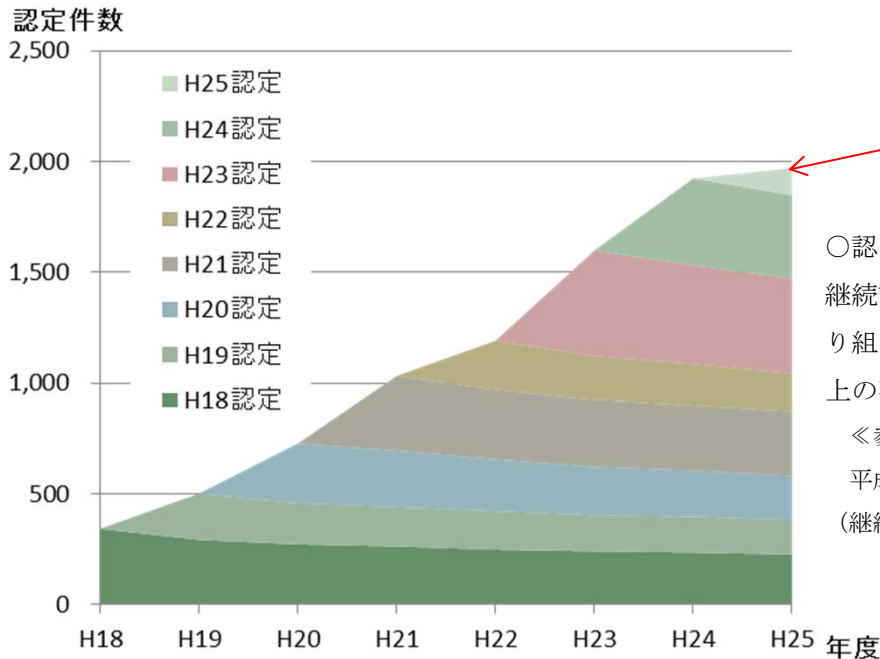
県からのお知らせ

～環境GS（ぐんまスタンダード）認定制度とは？～

県内事業者が、温室効果ガスを持続的に削減するための計画（Plan）を立て、実行（Do）、点検（Check）、見直し（Action）を行う体制～「環境マネジメントシステム」～を整備し、これを組織的に運用することを支援するものです。また、その事業者と取組を県が認定・公表することで、地球温暖化防止に配慮した事業活動の普及を図ることを目的とします。（HP→<http://www.pref.gunma.jp/04/e0100157.html>）

～認定事業者数の推移について～

- 制度開始年度 平成18年度
- 認定事業者数 1,976（平成26年3月現在）



○認定を継続させるためには、毎年度継続認定申請が必要ですが、無理なく取り組めるということもあり、毎年9割以上の事業者が継続認定を受けています。

《参考》

平成24～25年度継続割合 約96%
（継続1,850／総数1,923）

事業者の内訳		件数	構成比
業種別	農林水産業・鉱業	17	1%
	製造業	346	17%
	建設・設備・廃棄物処理業等	510	26%
	商業・金融・サービス業等	1004	51%
	運輸業	99	5%
規模別	1～9人	832	42%
	10～99人	1003	51%
	100～499人	114	6%
	500人～	27	1%
計		1,976	

制度の特徴

- 認定申請と継続認定申請手続が簡易で無料
- 認定事業者の9割以上が中小事業者
- 認定されると以下のメリットがあります
 - ・県ホームページなどで公表される
 - ・情報提供が受けられる
 - ・研修会やセミナーを無料で受講できる
 - ・省エネ専門家の派遣が無料で受けられる
 - ・ステッカー、認定書および木製の額が交付される
 - ・環境GS企業エコ改修資金（中小企業向け融資）が受けられる
 - ・民間金融機関からの融資が受けられる 等



（ステッカー）



（認定書と額）

推進員のみさんには、機会がありましたら、事業者に対してGS制度のご紹介をお願いします。



制度に関する問合せ先：群馬県環境政策課温暖化対策室
電話：027-226-2817

（環境政策課）



「うちエコ診断」から見える「群馬県の二酸化炭素排出傾向」

平成22年度後半から始まった「うちエコ診断」は、多くの個人・企業にご協力をいただき4年間で受診者数は**500名**を超えました。群馬県センターに地域事務局を置き、診断業務を行っていましたが、今年度を持って事業終了しました。推進員の皆さんには受診、再診時のデータ提供等ご協力ありがとうございました。

23～24年度のうちエコ診断結果を取りまとめ、藤岡の田口推進員が**分析調査**をして、全体研修時に発表をしました。このような調査・データ作成・分析なども推進員の活動です。

群馬県の**排出傾向**は、「わかっていただけやっぱりクルマ」ということが数字で見えてきました。結果まとめのチラシを作成しましたので配布用に欲しい方はお知らせください。

26年度は、出前講座講師となる推進員向け学習会の開催を予定しています。IPCCの第5次評価報告の第一作業部会の速報資料は推進員会議時にお渡ししていますが、第2作業部会が3月横浜、第3作業部会が4月にベルリンで開催されます。最終的にまとめたものとしての報告書は10月末になるようですが、最新情報は常に気になるところです。今年度は講師育成にも力を入れていきますので、以下の講師養成講座を考えています。他にも希望がありましたらお知らせください。期日・場所などは未定です。

- ・IPCC第5次報告書勉強会
- ・エコクッキング
- ・キャンドルクッカー制作ワークショップ
- ・一般出前講座のための基礎編

平成25年度「家庭の節電・省エネ出前講座」結果と26年度のご協力のお願い



推進員の皆さんに、講師や地域団体等への講座開催の呼びかけをしていただいた平成25年度の「家庭の節電・省エネ出前講座」が終了しました。講座開催目標の50件に対し実績50件で、**目標を達成**することが出来ました。皆さんのご協力にお礼申し上げます。

26年度も継続して行う予定ですので、講師引き受け等、ご協力をよろしくお願いいたします。

「中部地区推進員会議」のご案内

大雪のため延期していた中部地区会議を
下記にて行ないます。

- ・開催日時：H26年4月22日（火）13時～15時
 - ・会場：前橋プラザ元気21-3F
前橋市民活動支援センター 会議室
 - ・テーマ：整理収納は地球を救う…暮らしの中の整理
 - ・講演：三木恵子さん
- 他地区の推進員さんも是非、ご参加ください！**

イベント実行委員募集

☆次年度コンソーシアム

「食とエネルギーの群馬スリム化計画2014」

◆開催日時（予定）：9月7日（日）新前橋にて

センターからのお知らせ

◇センターのホームページ、ブログをご覧ください・・・ホームページURL <http://www.gccca.jp/>

◇センターの集いに参加しませんか

毎月センターに集まり、情報交換・勉強会を行っています。どなたでもご参加できます。
テーマ募集しています。

◇メルマガ登録してください！メルマガ登録がまだの方は、メールアドレスをセンター

（info@gccca.jp）へお知らせ下さい。

◇4月20日は、「アースデイ in 桐生 2014」です♪

編集・発行

群馬県地球温暖化防止活動推進センター
〒371-0016 前橋市城東町2-3-8
TEL：027-237-1103 FAX：027-232-1104
MAIL：info@gccca.jp

群馬県環境政策課
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1
TEL：027-226-2817 FAX：027-243-7702
MAIL：kanseisaku@pref.gunma.jp

